

令和2年度

第3回理事会 (Web) 報告

日 時 : 令和2年7月15日(水) 14:10
～17:50

場 所 Web会議

出席者 八木原会長、亀山・平山・丸各副
会長、尾形専務理事、小野寺・水島・合田
各常務理事、相良、蛭田、町田、村岡、村
上、山口、水村(17時から参加)、前田、六
角(17時から参加)、唐木、古賀、山本、古
林、小日向、安藤各理事

中島、古屋各監事

1. 開 会

Web会議での理事会開催について会長挨拶があり、事務局長から理事21名(2名途中から参加)、監事2名の出席が確認され、事務局長がホストを務めて議事に入った。

2. 議 題

(1) 議案第1号 議事録の承認について

2020年度第2回理事会議事録の承認について(事前送付済)

事前に送付しており、出席者全員一致で承認された。

(2) 議案第2号 令和元(2019)年度事業報告(案)について

小野寺常務理事が資料に基づいて説明を行った。

(3) 議案第3号 令和元(2019)年度決算報告(案)と監事監査報告について

相良理事が資料に基づいて説明を行った。続いて古屋監事から監事監査報告と監査所見の説明があった。予算の執行体制の改善実行、収支均衡決算が急務であるとの指摘があった。

第2号と第3号の採決を同時に行い、出席者全員一致で承認された。

(4) 議案第4号 規程の変更について

合田常務理事が資料に基づいて組織管理運営規程の説明を行った。

提案通り、出席者全員一致で承認された。

(5) 議案第5号 令和2年度定時総会招集通知と議題について

小野寺常務理事が資料に基づいて説明を行った。

提案通り、出席者全員一致で承認された。

(6) 議案第6号 正会員の入退会承認について

以下の正会員の入退会が承認された。

熊本県山岳・SC連盟：西本安幸(入会)、

工藤文昭(退会)

沖縄県山岳・SC連盟：細川浩(入会)、雨

宮節(退会)

和歌山県山岳聯盟：山口進(入会)、小比

賀利雄(退会)

茨城県山岳聯盟：西内博(入会)、二階堂

章信(退会)

(7) 議案第7号 長期借入の担保差し替えについて

尾形専務理事が資料に基づいて説明を行い、会長が補足説明を行った。

提案通り、出席者全員一致で承認された。

(8) 議案第8号 令和2(2020)年度第一次補正予算(案)について

尾形専務理事より収支約8,970万円の補正予算が説明された。

予算編成の在り方について問題提起が出された。今後は組織や規程も含めて体制の在り方についてガバナンス委員会での検討することになった。

補正予算は、出席者全員一致で承認された。

(9) 議案第9号 参与の推薦について

福井県山岳連盟の牧野治生前会長の参与が、出席者全員一致で承認された。

(10) 議案第10号 HPの刷新について

古林理事から提案があり、資料に基づいて説明が行われた。広報委員長も現状認識は同感とのことで、JMCSAの広報方針の整備をした方が良いとの提案があった。今回の提案を踏まえ、有識者に広報委員会メンバーになって頂き、広報委員会が新たな改善案を速やかに再提案する事での採決を行った。

提案通り、出席者全員一致で承認された。

(11) 議案第11号 今年度の選手登録について

今年度の国体は中止の方向が出た。従ってB登録の選手登録をした選手については登録費用の返却が望ましいのではな

いか、との提案があった。今後の様子を見ることで、保留の採決を諮った。

提案通り、出席者全員一致で承認された。

(12) 議案第12号 第15回LJCについて

村岡理事からコロナ禍において開催されるLJC開催要項・環境・予算について提案があった。

提案通り、出席者全員一致で承認された。

3. 報 告

(1) 報告第1号 令和2(2020)年度6月月度決算報告

相良理事から資料に基づき報告があった。

(2) 報告第2号 顧問・参与の動静について、以下の報告があった。

鈴木清彦顧問(秋田) 6月29日付で辞任
内藤英昭参与(長野) 2019年7月1日に逝去されていました。

清野 孝参与(山形) 3月31日付で退会

杉山幸治参与(宮城) 4月20日付で退会

徳田耕一参与(岡山) 5月1日に逝去

(3) 報告第3号 アイスクライミングについて(登山部から現状報告)

水島常務理事から現状と経緯の報告があった。

委員会を作って行く場合など今後の方向については理事会にて決議して担当を決めて進めるべきとの意見があった。

(4) 報告第4号 2021年度IFSCボルダリングWC開催について

村岡理事から日本での開催は厳しい、次年度に明るい話があればその時検討するとIFSCに回答したと報告。

(5) 報告第5号 ユースの大会(LYC)について

9月の倉吉市は、NGとなり、場所がまだ決まっていない状況が報告された。

(6) 報告第6号 2020WC派遣選手について

8月のブリアンソン大会に選手を派遣したいが、LJCの結果を待っては間に合わない、特例選考基準を設けて選考し、国際大会派遣ガイドラインを策定して派遣することが、SC部に一任された、と報告。

(7) 報告第7号 令和2年度雪崩災害防止功労者の推薦について

例年通り、推薦依頼が来ているので、該当者がいれば推薦。

(8) 報告第8号 加盟団体名称変更及び法人化について

秋田県山岳連盟 → 秋田県山岳・スポーツクライミング連盟

京都府山岳連盟 → 一般社団法人京都府山岳連盟

(9) 報告第9号 令和元年度日山協山岳共済会事業報告及び収支決算報告について

尾形専務理事より資料に基づいて報告があった。続いて古屋監事から監査報告があった。会員数の減少が続いていることが重要な問題であるとの指摘があった。

(10) 報告第10号 業務執行理事の職務執行報告

資料に基づき、各々の業務執行理事より口頭報告があった。

(11) 報告第11号 役員派遣について

(7月15日～8月12日)

(1) 葛飾区との協定締結 7月17日(金)

於：葛飾区役所 八木原会長、平山副会長

(2) JOC 第1回総務本部会 7月21日(火)

於：JSOS 14F 尾形専務理事

(3) JOC 評議員会 7月28日(火)

於：JSOS Web 会議 八木原会長

(4) JSP0 評議員会 7月31日(金)

於：品川プリンスホテル 尾形専務理事

(5) JMCA 令和2年度定時総会 8月2日

(日) Web 会議 八木原会長 他

(6) 第33回LJC 8月9日(日)～11日(火)

於：岩手県運動公園スポーツクライミング競技場 平山副会長、村岡理事他